

平成23年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	国土利用の分析に資する 土地利用情報整備等		担当部局庁	国土政策局		作成責任者	
事業開始・ 終了(予定)年度	H21/H23		担当課室	国土情報課		課長 神山 修	
会計区分	一般会計		施策名	40 総合的な国土形成を推進する			
根拠法令	国土形成計画法 国土利用計画法		関係する計画、 通知等	国土形成計画(全国計画)(H20年7月4日閣議決定) 国土利用計画(全国計画)(H20年7月4日閣議決定)			
事業の目的	<p>全国の土地利用に関する情報は国土利用の現況を表現するものであり、都市域の拡大、森林面積の減少、農地の転用等をはじめとする国土利用の変化を分析し、国土のあり方を検討するために不可欠なものである。</p> <p>国土数値情報(土地利用)は全国にわたり同一の基準により土地利用の状況を整備している全国で唯一のデータであり、国土形成計画の企画・立案・推進において活用されることはもとより、多数の主体により活用されることを目的に、本データを整備する。</p>						
事業概要	<p>平成21～23年度の3カ年でデータ整備を実施するため、各年度とも全国の約1/3の範囲を作業地域とし、衛星画像等を用いた詳細な判読作業を実施し土地利用データを作成する。</p> <p>土地利用の区分は田、その他の農用地、森林、荒地、建物用地、鉄道、道路、その他の用地、河川地及び湖沼、海浜、海水域、ゴルフ場の12区分を基本とし、さらに国土利用計画法における都市地域においては建物用地を高層建物、工場、低層建物、低層建物(密集地)に区分するとともにその他の用地を空地、公園・緑地、その他の用地に区分し、また森林地域においては森林を常緑樹林と落葉樹林に細分化する。</p> <p>このほか、平成22年度においては基礎的な生活サービスへのアクセスが不便な地域を抽出する等の分析に資するデータ整備等を実施する。</p>						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算の 状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		当初予算		144	526	145	0
		補正予算		0	0	0	
		繰越し等		0	0	0	
	計		144	526	145	0	
	執行額		141	375			
執行率(%)		98%	71%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	国民への国土に関する情報提供充実度 (国土数値情報等のダウンロード件数)		成果実績 万件	81 ※異常な集中アクセスを含む	50	52	前年度までの実績 トレンドに比し 現状維持または 増加
			達成度	順調	順調	順調	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	土地利用データ整備量		活動実績 2次メッシュ数 (約10km 四方)	—	1567	1600	1860
単位当たり コスト	土地利用データ整備について1単位の2次メッシュあたりに要した費用 75.6(千円/2次メッシュ数)		算出根拠	土地利用データ整備業務執行実績額:121百万円 整備した2次メッシュ(約10×10km)数:1600			
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	国土形成推進調査費	145	0	国土利用の分析に資する土地利用情報整備(第6次)の完了			
	計	145	0				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・データ整備業務の発注については一般競争入札としており、今後も引き続き、業務内容を仕様書に明確に規定し、一般競争入札により発注する。 ・整備したデータについては、原典資料の権利関係がある場合を除き、インターネットにて一般提供する。 ・国土利用の分析に資する土地利用情報整備(第6次)は平成23年度にて完了。 		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止 ⑧	<p>平成23年度に予定通り事業の終了を図る。 今後同種の事業を行う際には、利用者ニーズを踏まえ、必要な改善を行う。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
平成23年度に予定通り完了させる			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

国土交通省
375百万円

国土数値情報(土地利用)整備及び
生活サービス維持に資する国土数
値情報等に関する仕様、作業手順
の指示及び業務の監督

【一般競争入札】

A.民間企業
(12社)
375百万円

国土数値情報(土地利用)の整備
及び生活サービス維持に資する国
土数値情報等を整備

資金の流れ
(単位:百万
円)

A.アジア航測(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費等	直接人件費、直接経費及び諸経費等	94			
消費税	消費税	5			
計		98	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	アジア航測(株)	衛星画像データの選定・加工	98	4	76.26
		生活サービス施設へのアクセス圏域の分析及びデータ作成等		3	91.17
		低利用地等に係る情報の整備手法に関する調査		3	96.33
2	(株)パスコ	土地利用基礎判読データセット及び土地利用メッシュデータ等の作成等	88	3	97.65
		国土数値情報(バス停留所)の作成(うち、Cブロック)		3	95.16
3	国際航業(株)	国土数値情報(バス停留所)の作成(うち、Bブロック)	44	4	88.56
4	(株)きもと	国土数値情報土地利用データの更新(うち、ブロックE)	30	12	43.75
		国土数値情報(小学校区)の作成		6	33.55
5	ナカシャクリエイテブ(株)	国土数値情報(医療機関)の作成	26	14	33.16
		国土数値情報(総合商店)の作成		12	38.75
		国土数値情報(金融機関)の作成		13	48.78
6	(株)昭文社	国土数値情報(バス停留所)データの品質管理	23	3	66.11
7	(株)エヌ・ティ・ティエムイー	国土数値情報(バス停留所)の作成(うち、Aブロック)	23	5	40.81
8	(株)昭文社デジタルソリューション	国土数値情報(燃料給油所)の作成	19	13	63.22
		国土数値情報土地利用データの更新(うち、ブロックD)		13	52.1
9	北海道CMC(株)	国土数値情報土地利用データの更新(うち、ブロックF)	10	12	42.67
10	東京カートグラフィック(株)	国土数値情報(市町村役場等及び公的集会施設)の作成	7	13	29.57